

- 問1 明治初期において、人々が伝統的な髪型を改めて洋服を着たり、馬車やガス灯が利用されるようになったりするなど、生活や風俗が変化した背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 富国強兵を達成するために、伝統的な生活習慣を守ることが法律で義務付けられたため。

2. 明治維新にともない、西洋の優れた技術や文化、制度が積極的に導入されたため。

3. 大正時代の民主主義運動の影響で、民衆を中心に急速な洋風化運動が起こったため。

4. 江戸幕府の鎖国政策が強まり、海外からの新しい風習が限定的に広まったため。
- 問2 17世紀から中国を支配し、強大な権力を誇っていましたが、20世紀初頭に孫文らが東京などで組織をまとめ展開した近代国家建設のための革命運動によって倒された王朝は何ですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 宋

2. 元

3. 清

4. 明
- 問3 日清戦争後の講和条約である下関条約において、日本は清から領土の割譲を認められましたが、これに対してロシア・ドイツ・フランスの3国が介入し、獲得した地域を清に返還するよう要求した「三国干渉」が起こりました。当時の外交当局者の日記には、列強の圧力に屈して要求を受け入れざるを得なかったことへの無念さが綴られています。この三国干渉によって日本が返還を余儀なくされた地域と、その後の日本国内の動向について述べた文として正しいものはどれですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. 遼東半島を返還し、ポーツマス条約の締結に向けてアメリカに仲裁を依頼する外交方針へと転換した。

2. 山東半島を返還し、対立を避けるためにロシアとの間で直ちに日英同盟が締結されるきっかけとなった。

3. 遼東半島を返還し、国内ではロシアへの対抗意識が高まって「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張が進められた。

4. 樺太（サハリン）を返還し、清との間で新たな共同統治に関する合意が形成された。
- 問4 1911年に外務大臣・小村寿太郎のもとで実現し、日本が輸入品に対して自国で税率を決定する権利を完全に獲得したことで、幕末以来の不平等条約が解消された出来事を何といいますか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
1. 関税自主権の回復

2. ポツダム宣言の受諾

3. 領事裁判権の撤廃

4. 日露協約の締結
- 問5 大日本帝国憲法が発布された1889年から、日清戦争や日露戦争が勃発した1894年から1904年までの約10年間の時期にかけて起きた出来事として、正しいものを選択してください。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. シベリア出兵の影響で米の価格が急騰し、全国で米騒動が発生した。

2. 官営の八幡製鉄所が操業を開始し、重工業の発展が本格化した。

3. 自由民権運動の高まりを受け、国会開設の勅諭が出された。

4. ペリーが来航し、江戸幕府が日米和親条約を締結して開国した。
- 問6 1895年、日清戦争の講和条約によって日本が獲得した遼東半島に対し、ロシア・ドイツ・フランスの3国が清への返還を要求した「三国干渉」が起こりました。この出来事に関連して、当時の日本の動向を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)
1. 帝国主義による植民地獲得競争から離脱し、アジア諸国と連携して独自の経済圏を作ること宣言した

2. ロシアなどの強国に対抗する力をつけるため、「臥薪嘗胆」を合言葉にさらなる軍備拡張と近代化を進めた

3. 国内の不満を抑えるために、新聞の発行を厳しく制限して国民に海外の情報を与えない政策をとった

4. 欧米諸国との協調を重視し、軍備を縮小して外交による平和的な問題解決を国是とする方針へ転換した
- 問7 明治時代の日本の貿易統計を見ると、1890年代に綿糸の輸出量が輸入量を上回るという劇的な変化が起こっています。この時期の日本の工業化の進展について、その背景と経緯を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 重化学工業が軽工業に先駆けて発展したため、機械の輸出が増加し、その対価として輸入されていた綿糸が必要なくなった。

2. 日清戦争の賠償金を用いて官営の模範工場が次々と建設され、国営事業による綿糸の生産が輸出の大部分を占めるようになった。

3. 大規模な機械工業が民間を中心に発達し、国内生産量が輸入量を上回ったことで、海外市場への輸出を拡大させる国際競争力を獲得した。

4. 政府が綿糸の輸入を全面的に禁止する法令を出したため、国内の小規模な工場制手工業による生産品が市場を独占するようになった。
- 問8 板垣退助らが政府に対して提出し、後の国会開設に向けた大きな動きの起点となった「民撰議院設立の建白書」の内容や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
1. 欧米諸国に対抗するため、速やかに憲法を制定し、君主権を強化することを求めた。

2. 地方自治の権利を認め、各県が独自に法律を制定できる仕組みの導入を求めた。

3. 藩閥による専制政治を批判し、公選の議員によって組織される議会の設立を求めた。

4. 内閣制度を確立し、天皇を補佐する大臣の責任を明確にすることを求めた。
- 問9 1885年に内閣制度が創設された背景と、初代内閣総理大臣となった人物の動向について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日清戦争の賠償金管理を主目的として創設され、財政に詳しく松方正義が就任した。

2. 自由民権運動による国会開設の要求を抑え込むため、議会を通さずに独裁権を行使する目的で創設され、山県有朋が就任した。

3. 大日本帝国憲法の発布に先立ち、天皇を補佐する行政の責任体制を整える目的で創設され、ドイツの憲法を研究した伊藤博文が就任した。

4. 不平等条約の改正を有利に進めるため、欧米諸国と同様の議院内閣制を確立する目的で創設され、板垣退助が就任した。
- 問10 明治時代、自由民権運動が活発になり国会の開設を求める演説会が各地で開かれました。これに対し政府は、集会の内容が事前に届け出たものと異なったり、社会の秩序を妨げたりすると警察が判断した場合に、その場で解散を命じることができる権限を定めました。このように、民間の政治活動を抑え込むために制定された法令を何といいますか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 軍人勅諭

2. 保安条例

3. 集会条例

4. 治安維持法
- 問11 日露戦争当時の日本の社会状況において、政府がポーツマス条約を結んで戦争を終結させようとした一方で、国民が戦争継続や条約破棄を訴えて暴動を起こした理由を、当時の統計的背景に基づいて説明したものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 租税収入が日清戦争時の約3倍以上に増えていたため、国民の生活には余裕があり、さらなる戦勝による領土拡大を望んでいたから。

2. 賠償金が得られない代わりに、ロシア全土を日本の植民地にするという当初の軍事目的が達成できず、不当な講和であると判断されたから。

3. 約18.3億円という膨大な戦費を賄うための増税や、約8.5万人にものぼる戦死者という犠牲に見合う対価が、条約で得られなかったから。

4. ロシアの軍実力が完全に壊滅していたため、賠償金を得るまで攻撃を続ければ必ず全額獲得できると国民が確信していたから。